

■ 所属 : 一般教育科

■ 職位 : 講師

■ 学位 : 博士(理学)

■ 入職 : 2024/4/1



## ■ 業績

【論文】(全て査読有)

1) New Synergistic Antibacterial Mechanism of Bulky Mixed Ti/W Hetero-Polyoxometalates composed of multi lacunary Keggin structure with Oxacillin against Vancomycin Intermediate-Resistant *Staphylococcus aureus*

J. Microorg. Control, 28(3), 101-107, (2023).

J. Iijima, T. Yamase (First Author, Corresponding Author)

2) Experimental demonstration on suppression of viscous fingering in a partially miscible system

Phys. Chem. Chem. Phys, 25, 13399-13409 (2023).

K. Iawasaki, Y. Nagatsu, T. Ban, J. Iijima, M. Mishra, Ryuta. X. Suzuki  
Selected as a 2023 Hot PCCP article

3) Unpredictable Polymeric Flow Dynamics with Reaction between HPAM and  $Al^{3+}$  by Comparison between Pre- and Post-Reaction Fluid Properties

Phys. Chem. Chem. Phys, 25, 10504-10511, (2023).

S. Hirano, Y. Nagatsu, Ryuta. X. Suzuki, and J. Iijima (Corresponding Author)

4) Structural and Chemical Effects of the Surrounding Cations and Coexisting Compounds on  $[M(\text{PW}_{11}\text{O}_{39})_2]^{n-}$ .

ACS Omega, 8(10), 9673-9683, (2023). (Invited to Supplementary Cover)

J. Iijima (First Author, Corresponding Author), H. Naruke, and Ryuta. X. Suzuki

次ページに続く

## ■ 業績(前ページの続き)

5) 医学英語ライティング教育11:医学英語の授業におけるパラグラフ・ライティング教育の試み4 パラグラフ・ライティングの効果

J. Nihon Univ. Med. Ass., 81(2), 59-69, (2022).

高橋 良子, 鈴木 沙季, 野田 直紀, ジェーゴ・エリック・ハジメ,  
飯島 淳, 日臺 智明

6) 医学英語ライティング教育10:医学英語の授業におけるパラグラフ・ライティング教育の試み3 パラグラフを書いてみよう

J. Nihon Univ. Med. Ass., 81(1), 5-10, (2022).

高橋 良子, 鈴木 沙季, 野田 直紀, ジェーゴ・エリック・ハジメ,  
飯島 淳, 日臺 智明

7) 医学英語ライティング教育9:医学英語の授業におけるパラグラフ・ライティング教育の試み2 サポートに関する問題

J. Nihon Univ. Med. Ass., 80(6), 267-272, (2021).

高橋 良子, 鈴木 沙季, 野田 直紀, ジェーゴ・エリック・ハジメ,  
飯島 淳, 日臺 智明

8) 医学英語ライティング教育8:医学英語の授業におけるパラグラフ・ライティング教育の試み1 トピックセンテンスに関する問題

J. Nihon Univ. Med. Ass., 80(5), 207-213, (2021).

高橋 良子, 鈴木 沙季, 野田 直紀, ジェーゴ・エリック・ハジメ,  
飯島 淳, 日臺 智明

9) 新規な抗菌抗ウイルス剤を目的とする無機化合物ポリオキソメタレートの開発の現状  
日本防菌防黴学会誌 (J. Antibact. Antifung. Agents), 49(7), 317-321, (2021).

飯島 淳 (First author, Corresponding Author)

10) 医学英語ライティング教育7:比較のパラグラフ

J. Nihon Univ. Med. Ass., 79(5), 249-253, (2020).

高橋 良子, ジェーゴ・エリック・ハジメ, 野田 直紀, 飯島 淳, 高田 和秀,  
日臺 智明

11) 医学英語ライティング教育6:パラグラフ・ライティングの推敲過程

J. Nihon Univ. Med. Ass., 79(4), 191-196, (2020).

高橋 良子, 野田 直紀, 飯島 淳, 高田 和秀, ジェーゴ・エリック・ハジメ,  
日臺 智明

12) 医学英語ライティング教育5:パラグラフ・ライティングによる生理学実験レポート

J. Nihon Univ. Med. Ass., 79(3), 121-124, (2020).

高橋 良子, 野田 直紀, 飯島 淳, 高田 和秀, 日臺 智明

次ページへ続く

## ■ 業績(前ページの続き)

13) 医学英語ライティング教育4:パラグラフ・ライティングによる微生物学実験7レポート  
J. Nihon Univ. Med. Ass., 79(2), 59-61, (2020).

高橋 良子, 高田 和秀, 飯島 淳, 野田 直紀, 日臺 智明

14) 医学英語ライティング教育3:パラグラフ・ライティングによる生物実験レポート  
J. Nihon Univ. Med. Ass., 79(1), 3-6, (2020).

高橋 良子, 野田 直紀, 飯島 淳, 高田 和秀, 日臺 智明

15) 医学英語ライティング教育2:パラグラフ・ライティングによる化学実験レポート  
J. Nihon Univ. Med. Ass., 78(6), 337-340, (2019).

高橋 良子, 飯島 淳, 野田 直紀, 高田 和秀, 日臺 智明

16) 医学英語ライティング教育1:パラグラフ・ライティング.

J. Nihon Univ. Med. Ass., 78(5), 281-284, (2019).

高橋 良子, 飯島 淳, 野田 直紀, 高田 和秀, 日臺 智明

17) Unpredictable Dynamics of Polymeric Reacting Flow by Comparison between Pre- and Post-Reaction Fluid Properties: Hydrodynamics Involving Molecular Diagnosis via ATR-FTIR Spectroscopy.

J. Phys. Chem. B, 123(21), 4587-4593, (2019). (Supplementary Cover)

T. Ueki, J. Iijima, S. Tagawa, Y. Nagatsu (Corresponding Author)

## 【記事・雑誌】

「アウトリーチ活動(funding)」

1) 学術系クラウドファンディング アカデミスト(academist)

プロジェクトタイトル

「無機化合物「ポリ酸」で医薬品開発をアップデートする！」研究代表者

令和2年9~11月(終了) 250,000円

「アウトリーチ活動(記事)」

1) 2021年1月28日 <https://academist-cf.com/journal/> (academist Journal)

研究コラム「反応前後で高分子溶液の「反応流」はどう変化するか? - 反応系流体力学の確立を目指す」が掲載

飯島 淳\* (研究分担者) 長津雄一郎

リンク:<https://academist-cf.com/journal/?p=15312>

2) 2019年7月23日 <https://academist-cf.com/journal/> (academist Journal)

研究コラム「ポリ酸のキラリティを制御するには? - 共存分子との水素結合で”エナンチオ選択的単離”を実現」が掲載

リンク:<https://academist-cf.com/journal/?p=11356>

次ページへ続く

## ■ 業績(前ページの続き)

「アウトリーチ活動(プレスリリース)」

1) 2023年7月20日 東京農工大学、医療創生大学との共同報道発表  
「化学反応前後の流体の物性値では予測できない流動を引き起こす新たな反応  
力ニズムを発見～分子を診る反応系流体力学研究の深化～」

×

東京農工大学大学院工学研究院応用化学部門 教授 長津 雄一郎  
東京農工大学大学院グローバルイノベーション研究院 特任助教 鈴木 龍汰  
医療創生大学薬学部 講師 飯島 淳

リンク:

[https://www.tuat.ac.jp/outline/disclosure/pressrelease/2023/20230720\\_01.html](https://www.tuat.ac.jp/outline/disclosure/pressrelease/2023/20230720_01.html)

2) 2023年5月16日 東京農工大学、大阪大学、医療創生大学、インド工科大学との  
共同報道発表

「効率的なCO<sub>2</sub>地中貯留を目指して流れを化学の力で制御する！  
～二液体が一部だけ混ざり合う性質による流動界面の変形の抑制に成功～」

東京農工大学大学院グローバルイノベーション研究院 特任助教 鈴木 龍汰  
東京農工大学大学院工学研究院応用化学部門 教授 長津 雄一郎  
大阪大学大学院基礎工学研究科物質創成専攻化学工学領域 講師 伴 貴彦  
医療創生大学薬学部 講師 飯島 淳

リンク:

[https://www.tuat.ac.jp/outline/disclosure/pressrelease/2023/20230516\\_01.html](https://www.tuat.ac.jp/outline/disclosure/pressrelease/2023/20230516_01.html)

3) 2023年5月10日 東京農工大学、東京工業大学、医療創生大学との共同報道発表  
「ポリ酸の合成環境がアニオン分子の構造と単離形態にまで影響することを発見  
～ポリ酸の合成研究を新たなステージへ～」

医療創生大学薬学部 講師 飯島 淳

リンク:

[https://www.tuat.ac.jp/outline/disclosure/pressrelease/2023/20230510\\_02.html](https://www.tuat.ac.jp/outline/disclosure/pressrelease/2023/20230510_02.html)

4) 2019年6月6日 東京農工大学、日本大学医学部との共同報道発表  
「化学反応前後の物性値では予測できない高分子溶液の流動を発見  
～分子を診る反応系流体力学の創出に向けて～」

東京農工大学大学院生物システム応用科学府 教授 長津 雄一郎  
日本大学医学部一般教育学系化学分野 助教 飯島 淳

リンク:

[https://www.tuat.ac.jp/outline/disclosure/pressrelease/2019/20190606\\_01.html](https://www.tuat.ac.jp/outline/disclosure/pressrelease/2019/20190606_01.html)

次ページへ続く

## ■ 業績(前ページの続き)

### 【口頭発表・ポスターセッション】

#### 「国際学会」

1) Identification of two racemization routes for sandwich-type polyoxometallolanthanoates  $[\text{Ln}(\text{PW}_{11}\text{O}_{39})_2]_{n-}$  and  $[\text{Ln}(\text{P}_2\text{W}_{17}\text{O}_{61})_2]_{n-}$ .

The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (Pacifichem 2021) Hawaii (USA)

J. Iijima\*

#### 「国内学会」

なし

以上

